

忠類中学校の前期の教育活動を振り返る～各種アンケート等から～

2学期が始まり1ヶ月が経過しました。その間、期末テストや学力テスト、現在は文化祭準備に大忙しの生徒達です。さて、1学期の最後にちゅうるい学園評価アンケートを実施いたしました。ちゅうるい学園の小中学校全児童生徒、保護者の皆様にご協力いただきました。ご回答ありがとうございました。併せて、生徒対象に生活リズムチェックアンケートも実施しました。4月から進めてきた本校の教育活動の進捗と指導の成果を確認できる貴重な機会となりました。その中で、着目すべき点をいくつかお伝えさせていただきます。（アンケートの詳細は別紙参照）

【ちゅうるい学園評価アンケートから】 ※4点満点 青字・・・今後も継続すべき 赤字・・・検証・改善すべき

◎「いじめ防止」の項目では**生徒平均3.9、保護者平均3.5、教職員平均3.7**といずれも高い数値となっており、家庭・学校において「思いやりの心を育む」指導が深く浸透していることがわかります。 ■目指す子ども像【徳】

◎「ふるさとへの愛着」での項目でも**生徒平均3.7、保護者平均3.3、教職員平均3.6**と非常に高く、地域に根ざした教育活動を通じて自己肯定感の向上が図られています。 ■目指す子ども像【郷】

●「学習意欲の向上と家庭の連携」の項目では**生徒平均3.4、教職員平均3.5**と高い結果となっていますが、**保護者平均2.9**と低い傾向があり、ICTを活用した授業改善が進む中で、家庭での学習姿勢に十分結びついていない可能性があり、学校と家庭で認識を共有していくことが重要です。 ■目指す子ども像【知】

●「規則正しい生活習慣」の項目では**生徒平均2.8、保護者平均2.9**と家庭内で低い状態となっており、**教職員平均3.4**と比較した場合、学校生活の間に乖離が見られます。生徒の主体性と家庭でのしつけを学校生活に結びつけて行く必要があります。 ■目指す子ども像【体】

●「運動習慣の確立」についての項目でも**生徒平均3.1、保護者平均2.9、教職員平均2.9**と部活動以外での主体的な運動が少ない傾向にあり、デジタル機器の使用の影響による運動・体力の低下が懸念されます。今後、部活動の地域展開が拡大することを踏まえ、家庭での働きかけや生徒の主体性が問われます。 ■目指す子ども像【体】

【生徒の生活リズムアンケートから】

◎「学校へ行くのが楽しい」・・・**92.9%**の生徒がそう思うと回答 ※100%になるように一人ひとりに合った指導を。

◎「いじめをしない・させない」・・・**100%**の生徒がそう思うと回答 ※大変素晴らしい結果です。

◎「自分から進んであいさつをしている」・・・**96.4%**の生徒がそう思うと回答 ※100%になるように家庭と連携。

◎「自分には良いところがある」・・・**92.9%**の生徒がそう思うと回答 ※100%になるように寄り添う指導を徹底。

●「毎日、家庭学習に取り組んでいる」・・・46.4%の生徒がほぼ毎日取り組み、**28.5%があまり取り組めていない。**

●「平日の**家庭学習時間**は？」・・・1時間以上の生徒が35.8%しかおらず、**64.2%が1時間未満**という深刻な結果

●「平日の**デジタル機器等の使用時間**は」・・・2時間未満の生徒が35.8%、**2時間以上が64.2%**と上記の学習時間との相関関係ははっきりしています。特に**4時間以上の生徒が25%**もあり、課題が残る結果です。その中で、デジタル機器の使用に関わって、**「家庭内で約束を決めずに使用している」生徒が39.3%**もいることが**大変驚き**です。

先月号でもお話ししましたが、家庭学習は「〇〇時間すれば良い」ということが重要ではなく、高校進学や就職に向けて選択肢を増やし自己実現するための必要な時間と考えてください。そのためには、部活が終わって帰宅し10時に就寝することを考えれば、夕食や入浴、団らん等を除くと3時間しかありません。その中で、主体的な学習と遊び時間を捻出するのは至難の業です。今一度、家庭内で見直してみるのはいかがでしょうか。過去の時間はもう取り戻せません。この後が大切です。どうかお子さんと保護者で将来について考えてみてはいかがでしょうか？

努力の足跡～大会結果報告～

〔卓球部〕

☆8/6 東部・東北部十勝秋季卓球大会

2回戦進出 2年 小畑 凜華
2回戦進出 2年 千葉さくら
2回戦進出 2年 村田 翼
2回戦進出 2年 吉田 琉暉
※全員が1回戦を突破

〔野球部〕

☆8/13 道東予選大会（1回戦）

大樹・広尾・忠類 4-5 南町・帯広第七

※この大会を優勝したチームに惜敗

〔バドミントン〕

☆8/13 東部・東北部十勝秋季バドミントン大会

3回戦進出 2年 矢崎 孔琉
2回戦進出 2年 中村 心美

9/18 酪農体験学習（1年生）

iファーム（岩谷牧場）様の協力のもと、酪農体験学習を行い、搾乳や牛舎の清掃、餌やりなどの体験を行わせていただきました。1年生は動物好きの生徒が多く、積極的に体験を楽しむ姿が印象的でした。搾りたての牛乳を使ったアイスクリーム作りも行い、貴重な思い出に残る体験となりました。



☆9/17 幕別町意見発表・英語暗唱大会

忠類中学校を代表して4名が町の意見発表大会・英語暗唱大会に挑みました。4人とも堂々と立派に発表することができました。

〔意見発表の部〕

優秀賞 3年 豊田 空
優良賞 2年 千葉さくら

〔英語暗唱の部〕

優良賞 3年 阪口 碧
優良賞 2年 中村 心美



9/5 校内意見発表大会

全校生徒は夏休みの課題として「意見発表文」に取り組みました。自分の日常や経験に基づいた想いや考えを自分の言葉で発表する、中学生にとって大切な学習の1つです。学級予選を経て各クラス代表2名ずつが全校生徒の前で堂々と発表しました。

審査の結果、2年千葉さんと3年豊田さんが最優秀賞に選ばれ、町の意見発表大会への出場を決めました。

各学級の代表は以下の通りです。

1年生 黒坂宏斗 高橋一平
2年生 千葉さくら 高橋りおん
3年生 嶋崎 柚 豊田 空



9/16 シーニックカフェ訪問（3年生）

国立公園となった日高山脈の雄大な姿を一望できるシーニックカフェに3年生が行ってきました。この日は中学生のために加藤建設の職員のみなさまがおもてなしをしてくれました。社長の加藤さんは中学生にシーニックバイウェイの歴史や意義とともに、「将来、ぜひ友達を連れてきて、この景色見せてほしい。そして、生まれ育った忠類を自慢してほしい。」

とのメッセージを伝えてくれました。テスト続きの3年生にとって、素晴らしい景色と日差しの下で、癒しの時間となりました。



この度、加藤建設様のご厚意により、体育館の床の修繕をしていただきました。子どもたちの安全のために注力いただき、誠にありがとうございました。

月間予定表

10/4（土）第57回 文化祭

6（月）振替休業日

7（火）常任委員会

8（水）3年：学力テスト（総合B）

14（火）教育相談 開始 ～27（月）まで

15（水）1年：化石発掘体験
生徒総会

17（金）全学年：英検 IBA



18（土）全十勝秋季卓球大会

21（火）避難訓練

23（木）2年生：職業体験

25（土）ナウマンハロウィンフェスタ

※3年生登校日（イベント体験活動）

27（月）3年生 振替休業日

28（火）忠類小6年生 1日体験入学

29（水）常任委員会

31（金）PTA 懇親会

